

日時	2024年 8月 3日 (土) 9:45 ~ 10:30 天候：薄曇り
場所	なにわ ECO スクエア 2 階交流スペース、自然体験観察園・野草広場
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト
参加者	17名(うち子ども 名) 構成:一般参加 0名、エコボラ 17名、事務局 名
講師名	(エコボラの場合氏名に * 印をつける)
内容	野草広場再生のための維持管理、草刈り、杭・ロープの補修、生き物調査
使用器材 資材・道具	(持参、借用等も含む) 草刈り管理図 (事前レク) 鎌、ハサミ、かけや、杭、ロープ、熊手、一輪車、札
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回刈ったところのカラムシは、また伸びてきたので整理した。</li> <li>・全体的に、アレチヌスビトハギが繁茂しているが、減らすところまで至らなかった。</li> <li>・チガヤを残したいところは、他の草を刈り取るようにした。</li> <li>・日向の作業はこまめに休憩し、WBGT 計で危険レベルになったら、木陰に退避した。</li> <li>・昨年の同時期の報告と比べると、成長が著しいように思われる。</li> </ul>
次回案内 毎月第 1 土 曜 9:45 集合	30 分程度、野草広場内の探検路に沿って、草丈の管理をします。その後、選択的に取り除く草の刈りこみや、実生の樹木苗の抜根、探検路ロープや杭の補修、野草の名札付けなどを行います。作業は 11:30 まで。12 時まで打ち合わせをします。軍手をご持参ください。必要人員 10 名程度

スタッフ氏名	活動内容	スタッフ氏名	活動内容
竹原秀樹	草刈り、柵修理、ロープ補修	柘元慶子	草刈り、セイタカアワダチソウ除去
鈴川博司	草刈り、柵修理、ロープ補修	中谷憲一	昆虫調査
福川昇	草刈り、柵修理、ロープ補修	岩永圭司	植物調査
高橋満子	草刈り	西田敏子	植物調査
田中伸二	草刈り	北川ちえこ	草刈り、植物調査
中村有希	草刈り	林耕太	植物調査、野鳥調査
小川咲恵	草刈り	中島一彦	草刈り、柵修理、ロープ補修
黒野治美	草刈り	古野淳	草刈り
苗田京子	草刈り	井上壽子	草刈り
芝崎美世子	草刈り	渡辺喜代子	草刈り

いずれかに○→ (○) 裏面に図面、写真等を添付した ( ) 裏面なし ( ) 詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日時	2024年 8月 3日 (土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		



作業前：草丈高くなり作業者が見えない



作業中：全体にアレチヌスビトハギが繁茂



木陰で休憩中



作業中：カラムシの整理 点線より右側を刈り込み



作業後：チガヤは残すようにした



探検路上に刈草を置いた

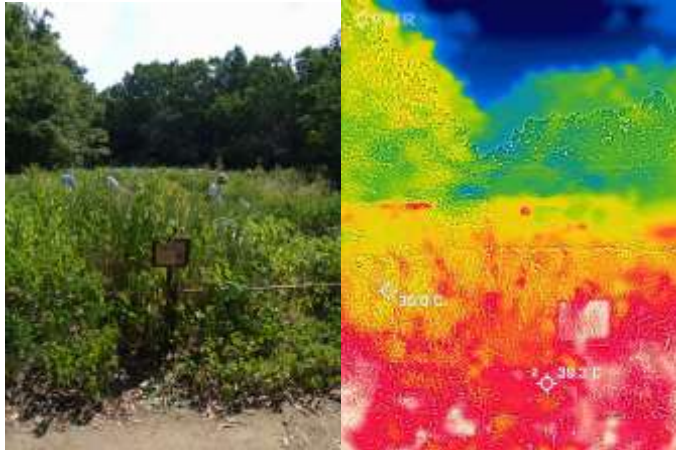


日時	2024年 8月 3日 (土)	記録者	梶元慶子
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		

10:11 WBGT31.1℃ 気温 34.8℃ 相対湿度 62.7%

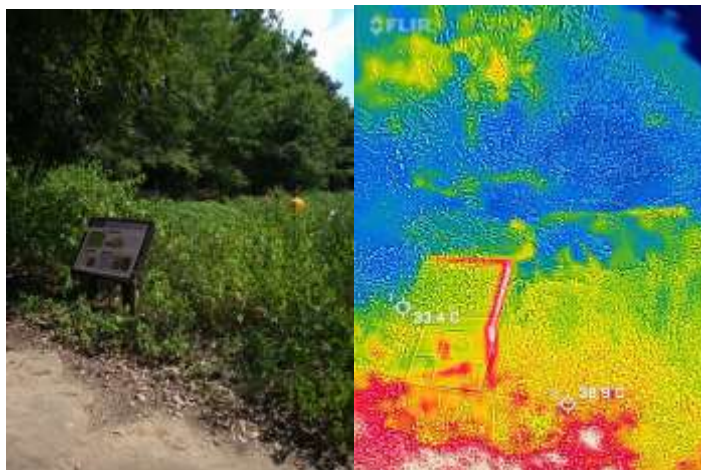
(暑熱指標：佐藤計量器製黒球型携帯熱中症対策計 SK180GT)

(熱画像：フリアー製 FLIR ONE EDGE 赤外線サーモグラフィー)



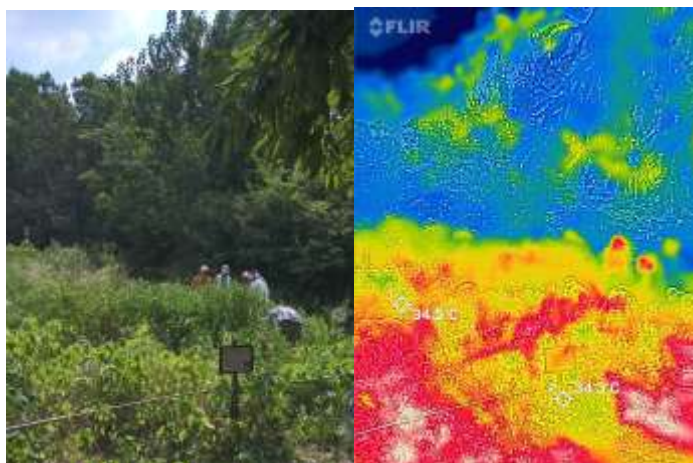
野草広場西側から

サーモグラフィは事物から出る赤外線測定し画像にしたもの。表面温度の高い方から、白、赤、黄、緑、青、紺のレインボーカラーで示した。野草広場は、周囲の裸地よりも草場が低く、さらに樹木、空が低い様子がわかる。左図では黄色が気温とほぼ同等の表面温度である。



野草広場西側 看板付近

野草広場の周囲の園路は、裸地で表面温度は 40℃ 近く高温になっている。野草広場内の草地の表面温度 35℃ 前後で、奥の緑陰の表面温度は低い。



野草広場南側での草刈り作業

植物は蒸散作用により表面温度が下がるが、草も樹木も直射日光が当たって、反射している部分は、やや高くなっている。一方、作業者の頭部の表面温度は、周囲の草よりも高く、赤く示されている。

